



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 小河節郎 幹事 鈴木正比古 会報委員長 八木沢真 第3080回 例会2025.11.9 No.1680

UNITE
FOR
GOOD



Rotary
第2600地区

よいことの
ために
手を取りあおう

伊那ロータリークラブ地区補助金事業 「中尾歌舞伎秋季公演」

空気の乾燥が気になる天候が続く中、久しぶりの恵みの雨となった11月9日(日)伊那ロータリークラブの地区補助金事業として「中尾歌舞伎秋季公演」が、紅葉の美しい自然環境に囲まれた、伊那市長谷伝統文化等保存伝習施設「中尾座」にて開催されました。

中尾歌舞伎は、伊那市の無形民俗文化財に指定されています。市内外からたくさんの方々に笑いあり、涙ありの名演を鑑賞していただきました。

会長談話 小河節郎会長

みなさんこんにちは。今日は当クラブ主催の「中尾歌舞伎秋季公演会」にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

また、共催をいただきました「信州伊那中尾歌舞伎保存会のみなさま」後援の「伊那市・伊那市教育委員会」他、ご協力をいただいた関係各位に対し、この場をお借りして御礼申し上げる次第です。

私達伊那ロータリークラブは、奉仕団体としてさまざまな事業を行っています。

この歌舞伎公演は、地域の伝統文化を地域の皆さんに知っていただくことと、後継者育成事業の一環として、地域の子供たちに伝統を受け継いでもらおうとの趣旨の下、一昨年より当クラブが支援をさせていただいています。

歌舞伎はもともと江戸にあった歌舞伎小屋を観た者や、地方にやってきた旅芸人の芝居を真似るなどして、各地の農民の間で行われるよう

になったそうです。

中尾歌舞伎もその一つで、明和4年(1767)年に誕生しています。戦争中に一旦中断していますが、昭和61年に復活しました。

当時全国に1800ほどの農村歌舞伎がありましたが、後継者問題もあり、現在農村歌舞伎が残っているのは県内では7つ、上伊那では中尾座だけです。上伊那唯一現存する中尾歌舞伎は250年の歴史があり、昭和61年からだけでも今回で85回目の公演となります。

また、本日の出演者は全員地元の小学生、会社員、公務員など昼間は仕事をもっている皆さんです。

本日のテーマ「三六災害半世紀」脚本は、元国土交通省三峰川管理事務所の草野様が担当、天竜川上流河川事務所長、吉田様、三峰川総合開発事務所長岩田様他、大勢の関係者様のご協力をいただいています。

ご協力、ご支援いただきました各位に改めて御礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。



受付の様子



おひねり作り



役になりきる唐澤洋祐会員

